

こんにちは。ユーリン・ホームの中井 勝人です

2月23日(土)に棟上げをいたしました。当日は突風が吹き荒れ、何度となく中止にしようかと考える程の悪天候でした。今迄、百何十回と棟上げをしましたが、私は晴れ男ですので、中止にしましたのは雨による一度だけでした。風は雨よりもっとよそ様に迷惑をおかけします。本当にはらはらどきどきしながら、クレーンの動き、大工さん達の働きを見続けましたけれど棟がおさまり、屋根仕舞いが完了しましたときには、何かのおかげを感じました。

娘は、初めての経験なので、その様なことには頓着なく監督の酒井氏のあとについていろいろとたずね、指示を受けていました。知らないということは強いものです。

また今回、家を建てさせていただく立場から家を建てる立場となり、今迄感じなかったものを感じました。「家は工場で機械が作る様な完成品ではなく、現場で作ってゆく物なので完璧をめざしても、なかなか完璧にはいかないものです」と私は施主様に話していたものですが、自分が施主の立場になると、その不完璧さは想像以上でした。梁が柱にあたる音、ケタを打ち込むカケヤの音、木を切るノコギリの音、板を打ちつける鉄ボウの音、音、音、音、荒々しい音に包まれて家を立ち上げている様子に「こんなふうにして大丈夫なのだろうか」と施主様が思われるのも不思議ではないと感じました。だからこそ、棟上げ後の現場の掃除が大切なのだ。現場の美しさが安心を与えるのだと確信できたものです。

2月23日(土)はそんな一日でした。



クレーンで柱を2階に運んできたところですが、よく見ると、木を縛っていた紐が風に吹かれて真横になびいています

こんにちは。風女かもしれない中井 千尋です。父に能天気扱いされましたが、素人でも「風が強くて大丈夫かな？」と思うほど、風の強い日でした。

屋根に登って仕事をしている大工さんのズボンのすそが、パタパタパ〜ッと、とんでもない勢いではためいていたので、休憩中に「大丈夫ですか？」と聞くと「メガネが飛んでいかなかった、まじかな」と棟梁。後日、クレーンが倒れた所もあったと聞いて、ただただ無事に終わったことに感謝しました。

初めて目にした棟上げは、まさに圧巻。手際よい大工さんたちに、次々と立ち上がっていく柱。1日中見ても全く飽きることがなく、建築という新しい仕事に飛び込み不安もあるけど「家はいいなあ」と改めて思いました。これからは、お客様の隣で、この感動を一緒に味わえるように日々頑張りたいです。

1月16日 地鎮祭



娘の千尋が鍬入れをしています。右端で私が悪人顔で写っておりますが、この時、神主の『エイ・エイ・エイ』と言いながら鍬を3回入れて下さい』と説明されたのを娘が「エイ・エイ・エイ」と3回言ってから鍬を1回しか入れなかったので「オイオイ、間違うとろぞ」とおどろいて口をかけようとしているところなのです。

神主さんへのお礼は紅白のノシ袋に「御初穂料」と記入して、神事の前にお渡し下さい。神主は出雲大社の藤川氏に依頼しました。

1月21日～22日 地盤改良



茶屋町は、やはり地盤が悪い場所でした。1月18日の調査の結果、固い地盤(支持層)に達する迄13mもあり、14mの銅管杭による改良をしました。

1回床面積がスロープを入れますと96㎡(29.04坪)あり、約2m間隔で杭を打ちますので杭の本数は36本、費用は167万円(消費税含む)となりました。

改良は以下のようにしてやりました。機械に取り付けられた杭を地面と垂直に立てる。機械の重さを利用しながら、モーター部分により杭を回転させる。回転圧入で設計深度まで杭を到達させる(今回は杭を2回継ぎ足し溶接し、長さを14mにしました)

施工は、ジオテック岡山に依頼しました。

## 1月26日～2月10日 基礎工事



基礎はシングル鉄筋のベタ基礎。鉄筋を切断しますので換気口は作らずロングキソパッキンを枠の土台の下にひくことで代用します。基礎の立ち上がりはGLから480mm。立ち上がりの幅は4寸(120mm)の土台を受ける為に150mmをとっています。2月の寒冷中なので凍結による気泡ができないかと心配していましたが、それもなくてきれいに仕上がっていました。岡山の県南でしたら、基礎を作るのに余り季節は関係ないでしょう。ちなみに北海道などでは夏場に基礎を作りひと冬越させると聞いたことがあります。

費用は96㎡(29.04坪)で179万円(消費税含む)でした。施工は平山住建に依頼しました。若い衆が元気ががんばっていました。

## 2月27日～3月6日 屋根工事



瓦は釉薬の平板で黒色を選びました。やや和風のイメージの強い家になると思います。屋根は切妻で棟を短い方に向け、6寸勾配にしましたので、小屋裏の東は高いところで3mになりました。屋根にのぼると12mの高さのすべり台の上で立っている様で足がふるえます。屋根工事はやりにくかったらと思います。14㎡(4.23坪)の玄関スロープの上にも下屋根をつけましたので、総2階の家より瓦工事が増えました。

施工は越智瓦葺工事店に依頼しました。ご夫婦と娘さんの3人でテイネイに施工して下さいました。